



山梨県立 都留高等学校



所在地 〒401-0013 大月市大月 2-11-20

電話 0554-22-3125

FAX 0554-22-0902

URL <http://www.tsuru-h.ed.jp>

E-mail info@tsuru-h.ed.jp

創立 明治33年4月17日

課程 全日制・定時制

利用交通機関 JR 中央線大月駅下車 徒歩8分
富士急行線上大月<都留高校前>駅下車
徒歩2分

教員数 51名 (全日制 45名 定時制 6名)

生徒数 619名

学科	1年		2年		3年		4年		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
全日制単位制 普通科	88	89	106	111	117	99			610
定時制普通科	3	1	1	0	1	1	2	0	9

校訓

質実剛健・自学進取

学校の特徴

本校は、明治33年の創立以来、一世紀以上にわたり、県内屈指の伝統校として地域に深く根を下ろしてきました。卒業生は3万名を数え、現在も各界に優秀な人材を輩出し続けています。

本校の最大の特徴は、自由な雰囲気のもと、生徒一人一人が様々な活動に懸命に取り組み、生き生きとした学校生活を送っている点にあります。

以下は本校生徒の生の声です。参考にして下さい。

令和2年度 2年次男子

都留高校は手厚いサポートがあり自分の力を伸ばすことができる学校です。

私が所属しているSAクラスでは、高いレベルの生徒と切磋琢磨し、勉学に励むことができます。他にも大学・企業見学で講義を聴くなど様々な行事に参加できます。また、昨年私が参加した科学の甲子園では、チームを組み、他高校と学力で競うという今までにない経験をさせてもらいました。

都留高校は生徒の努力を応援してくれるため、より一層勉学や部活動に励むことのできる学校です。

令和2年度 2年次女子

都留高校は質の高い文武両道を実現できる学校です。

先生方がわかりやすく丁寧に授業してくださり、困ったことがあると真剣に相談にのってくれます。私はバスケットボール部に所属していますが、仲間と切磋琢磨しながら自身の技術の向上はもちろん、部の目標に向かって毎日努力しています。

都留高校は、毎日充実した生活を送り、自分自身を成長させることのできる学校です。

単位制普通科

本校は平成14年度より単位制に改編されています。単位制高校の利点を生かし、生徒の能力に応じた多様な科目を用意するとともに、生徒の可能性を十分に伸ばし、より豊かな人間性を備えた人材を育てていきます。

■教育目標■

- ① 総合的な人間力を高め、次代の地域と日本を担うグローバル人材を育成する。
- ② 個性と能力を最大限に伸ばさせ、第一希望の進路実現を図る。

■重点目標■

- ① より質の高い文武両道を目指す。
- ② 自他への思いやりや優しさを持つと同時に、困難を乗り越える強い意志と勇気を持った生徒の育成に努める。
- ③ 自ら学び、判断し、行動する姿勢を求め、次代の社会を担い、自立して生きていく力を培う。

定時制

定時制は、勤労青少年のためにつくられた課程で、本校には単位制普通科(夜間)が設置されています。働きながら学ぶ生徒には教科書無償制度や給食の補助等の特典があります。通常4年間通学しなくてはなりません、中央高校通信制との併修により3年で卒業することも可能です。

自学研鑽室

本校には、大小合わせて三つの「自学研鑽室」(=自習室)が設置されています。自主的な学習を行う場として、早朝、放課後、土・日曜日、長期休業中などに利用可能です。学習参考書や新書をはじめとした書籍が充実しており、各座席が仕切られているので、落ち着いた雰囲気の中で集中して学習に取り組むことができます。また、三室のうち一室には、調べ学習やリスニング学習のためのWi-Fi環境も整っています。

昨年度の進学状況（人数）

昨年度の進学状況（人数）

（現役のみ）

◎国公立大学（総計）

秋田大学（1） 茨城大学（1） 筑波大学（1）
 宇都宮大学（1） 一橋大学（1） 横浜国立大学（1）
 山梨大学（1 2） 信州大学（5） 静岡大学（3）
 東京都立大学（1） 山梨県立大学（3）
 都留文科大学（1 5） 諏訪東京理科大学（1）

◎私立大学（総計）

早稲田大学（2） 明治大学（2） 中央大学（3）
 法政大学（1） 立教大学（2） 日本大学（5）
 東洋大学（1） 駒澤大学（4） 専修大学（4）
 他多数

令和元年度 進学者数

国公立【4 6】 私立【1 5 3】 大専校【3】 短大【5】
 専門(医療系)【7】 専門(その他)【1 5】

部活動の状況

本校の部活動は大変活発で、大多数の生徒が学業との両立を図り文武両道を実践しています。部活動を通して、仲間と共に切磋琢磨し合い、心身を鍛えたり、感性を高めたりしています。

体育局

野球・陸上・サッカー・水泳・ハンドボール・ソフトテニス・卓球・ワンダーフォーゲル・バレーボール・バスケットボール・バドミントン・剣道・柔道・空手道

文化局

吹奏楽・美術・書道・茶道・写真・軽音楽・文芸・放送・合唱・囲碁将棋・箏曲・自然科学

同好会

ボランティア・英語・新聞

※令和2年度県高校総体
 開催なし



自ら「学ぶ力」「考える力」「実現する力」に効く！

『都留高探究プロジェクト』

本校では「総合的な学習の時間」において、1,2年次生全員が「都留高探究プロジェクト」に取り組んでいます。これは、生徒一人ひとりが社会や地域の課題に目を



向け、そのなかで「もっと知りたい」「解決したい」と思うことについてテーマを設定し、探究する活動です。書籍やインターネットのみを用いた調べ学習ではなく、研究方法に「実験、観察、フィールドワーク、施設訪問、インタビュー」など、「アクティブな探究活動」を必須としている点に、本校ならではの特徴があります。ここ数年は、地域の課題などを扱った研究が増えています。

「SDG's」「高校生でもできる防犯対策」「大月空襲を次世代に伝える」「アプリを作ってみた」等、研究テーマは多岐に渡り、生徒は本探究活動を通して「主体的に学び、論理的に考える力」「人と協働する力」「行動し、実現する力」など、座学だけでは身につかない、様々な「生きる力」を育んでいます。

—都留高探究プロジェクト 生徒感想—

- ・課題を見つけ、詳しく調べていく中で、調べ方や伝え方を学んだり、考えることができたので、とても成長できたと思う。
- ・仲間と考えて行動し、話し合う。それは今後も大切なことだと思う。

主な学校行事

4月	始業式・入学式・対面式・校外オリエンテーション・応援練習
5月	県高校総体・創立記念日・120周年記念事業
6月	第1回定期試験・若鶴祭
7月	三者懇談・夏季休業・夏期課外・登校学習会・全国高校総文祭・SA キャンプ
8月	夏季休業・夏期課外・オープンスクール・全国高校総体・SA 先進研究施設訪問（1年次）
9月	第2回定期試験・体育祭
10月	新人戦・SA 先進研究施設訪問（2年次）
11月	県高校芸文祭・第3回定期試験
12月	エネルギー教育推進事業（1年次）三者懇談・修学旅行（2年次）・冬季休業
1月	冬季休業・大学入試センター試験・文化局発表会・スキー教室（1年次）
2月	第4回定期試験
3月	卒業式・球技大会・グローバル研修・終業式・年度末休業

※ 新型コロナウイルス感染症対策により行事が大きく変更になります。